

(6)「一緒に考えよう！西表島の未来と世界自然遺産」 上原会場 結果概要

■日時：平成 30 年 11 月 22 日（木）19:00～21:00

■場所：上原多目的集会施設

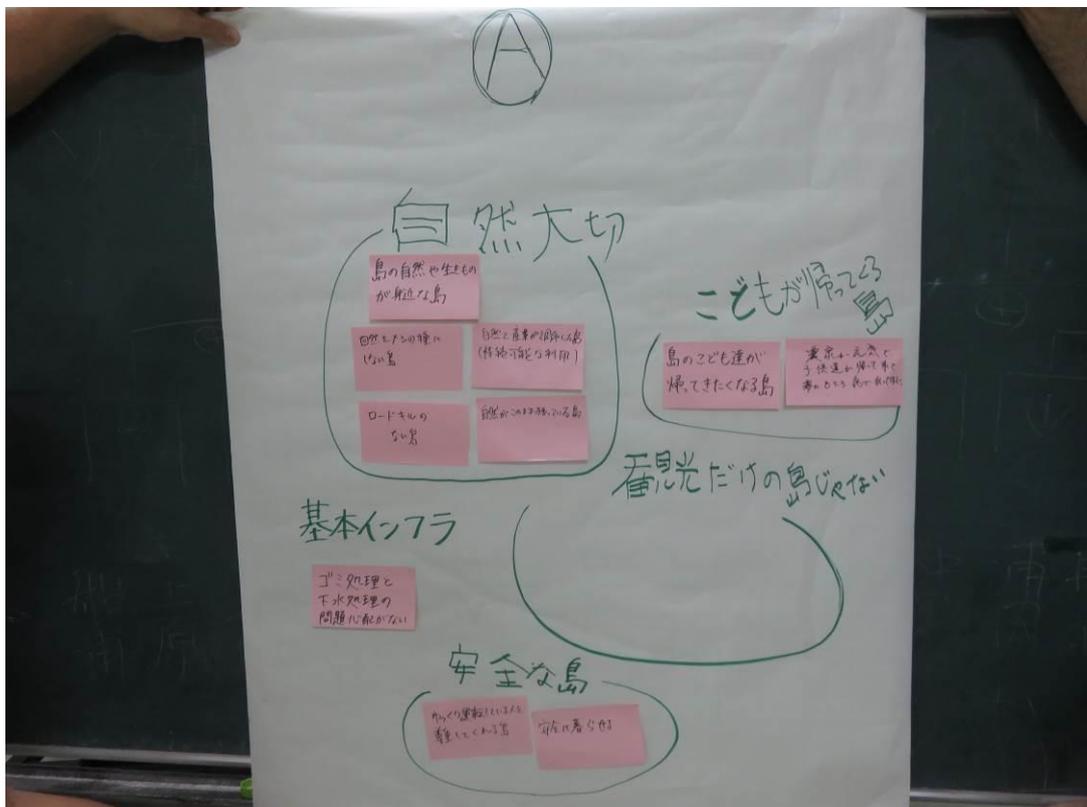
■参加者数：36 名



■意見交換

<グループA>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



上原会場 グループA テーマ①

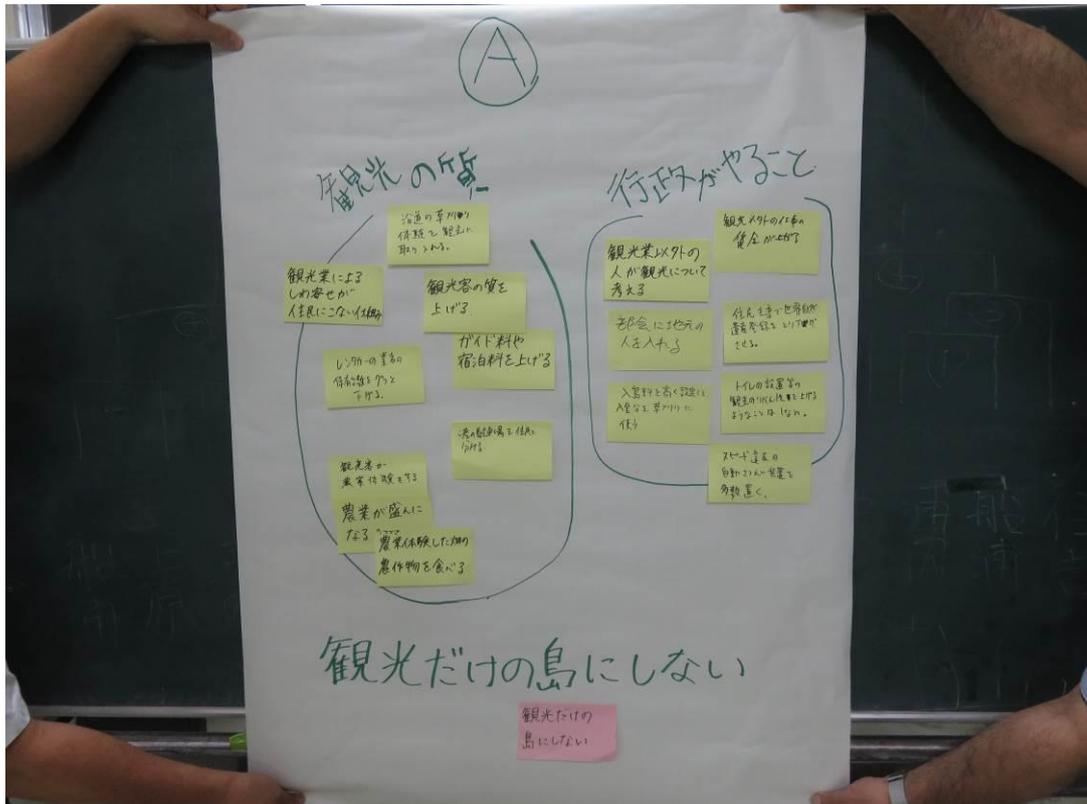
○自然大切

- ・島の自然や生きものが身近な島

- ・自然をメシの種にしない島
- ・ロードキルのない島
- ・自然と産業が調和した島（持続可能な利用）
- ・自然がそのまま残っている島
- こどもが帰ってくる島
  - ・島のこども達が帰ってきたくなる島
  - ・農家が現きっで子供達が帰って来て夢のもてる島であってほしい
- 基本インフラ
  - ・ゴミ処理と下水処理の問題・心配がない
- 安全な島
  - ・ゆっくり運転している人を尊重してくれる島
  - ・安全に暮らせる

話題②：そのために、世界自然遺産を活かして実現できることは？

(選択したテーマ：観光だけの島にしない)



上原会場 グループA テーマ②

○観光だけの島じゃない

- ・観光だけの島にしない

○観光の質

- ・沿道の草刈り体験を観光に取り入れる
- ・観光業によるしわ寄せが住民にこない仕組み
- ・観光客の質を上げる
- ・ガイド料や宿泊料を上げる
- ・港の駐車場を住民と分ける
- ・観光客が農業体験をする・農業が盛んになる・農業体験をした畑の農作物を食べる
- ・農業が盛んになる
- ・農業体験をした畑の農作物を食べる
- ・レンタカー業者の保有台数をグッと下げる

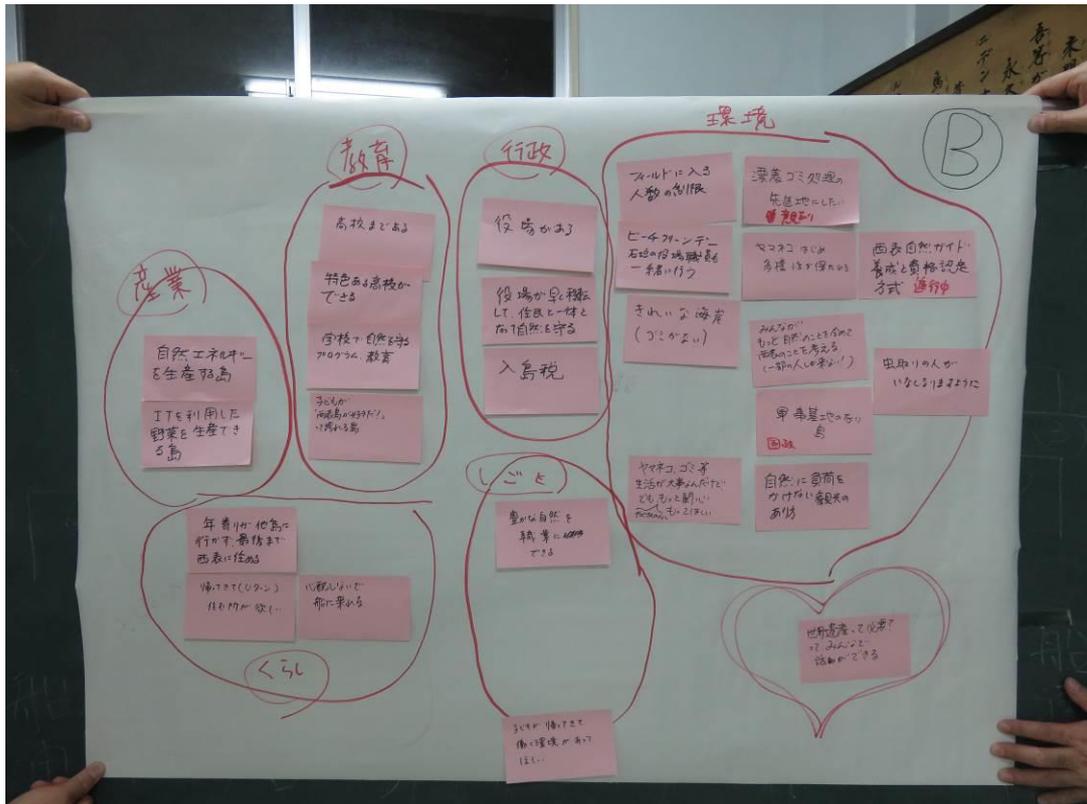
○行政がやること

- ・観光業以外の人観光について考える
- ・部会に地元の人を入れる
- ・入島料を高く設定して入金分を草刈りに使う
- ・観光以外の仕事の賃金上がる
- ・住民主導で世界自然遺産登録を取り下げる

- ・トイレの設置等の観光の利便性を上げるようなことはしない
- ・スピード違反の自動撮影装置を多数置く

<グループB>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



上原会場 グループB テーマ①

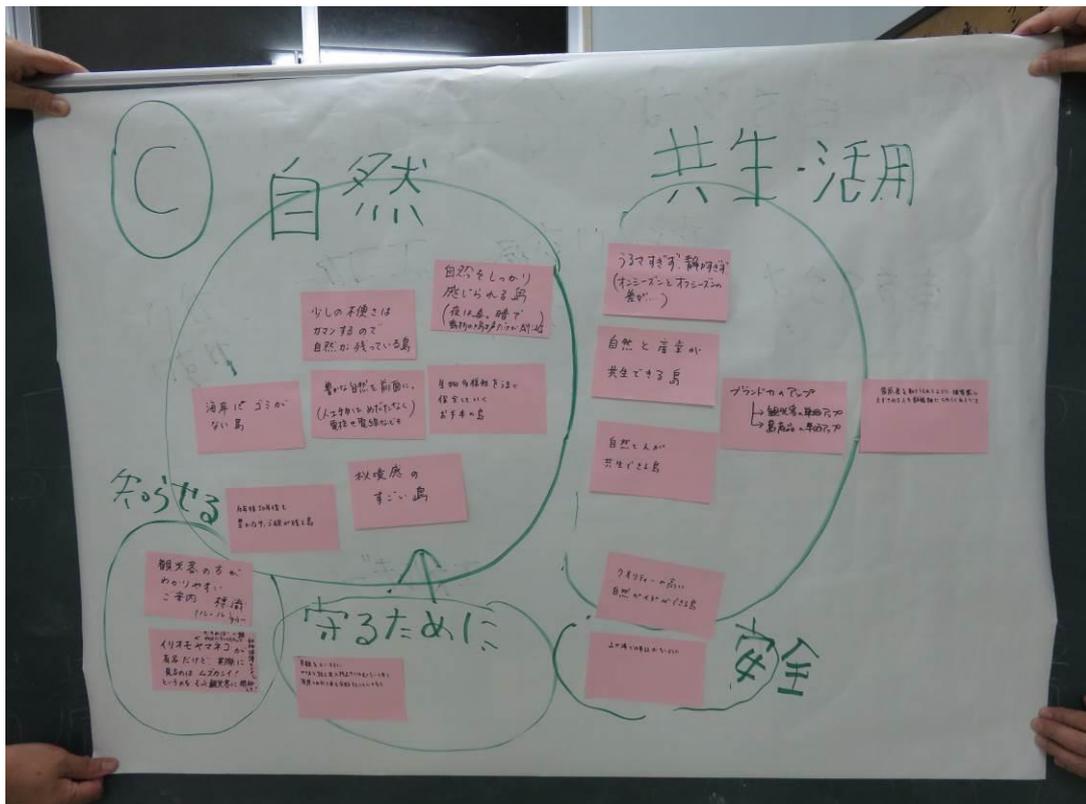
- 産業
  - ・自然エネルギーを生産する島
  - ・IT を利用した野菜を生産できる島
- 教育
  - ・高校まである
  - ・特色ある高校ができる
  - ・学校で自然を守るプログラム、教育
  - ・子どもが「西表が好きだ！」って誇れる島
- 行政
  - ・役場がある
  - ・役場が早く移転して、住民と一体となって自然を守る
  - ・入島税
- 環境
  - ・フィールドに入る人数の制限
  - ・ビーチクリーンデー、石垣の役場職員も一緒に行く
  - ・きれいな海岸（ゴミがない）
  - ・漂着ゴミ処理の先進地になりたい
  - ・ヤマネコはじめ多様性が保たれる



- ・ヤマネコの事故防止につながる
- システム
  - ・草を生やさないように花を植える（※水がなくて育たない問題）
  - ・地元の食物の保全と周知
  - ・エリア分けをしてどこを誰が、何回やるかきめる（仕組みづくり）
  - ・植栽マスをなくす（植木）（※行政）
  - ・せめて花の咲く街路樹にしよう
  - ・県の作業回数を増やす。年4～6回に
  - ・草刈りの回数を増やす
  - ・刈ることよりも集めることが大変だよ。
  - ・今の街路樹をなくして花が咲く木を植える
  - ・道路清掃の機械化とオペレーター
- 活用
  - ・バイオエタノール事業の誘致 HONDA
  - ・草の有効活用
- もついで
  - ・観光客から国立公園入園料を集める。1,000円
  - ・やまねこ基金を使って草刈りの補助に充てる
  - ・船代上乘せで徴収（島民は住民カードで判別）
  - ・草刈りをした人に燃料を支給
- 誰が？①
  - ・道路保全員をやとう（※雇用。「食える」につながる）
  - ・清掃員が町議員となる（※雇用。「食える」につながる）
- 誰が？②
  - ・地域、公民館、協力する人を増やしていく
  - ・地域おこし協力隊の活用（※総務省から出る）
  - ・都市部から企業やボランティアをつのり、実施。CSR
- イベント
  - ・草刈りりたーイベントの実施
  - ・草刈り祭り
  - ・島民一斉草刈りデー
  - ・美化コンテスト等で意識改革

<グループC>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



上原会場 グループC テーマ①

○自然

- ・少しの不便さはガマンするので自然が残っている島
- ・自然をしっかりと感じられる島（夜は真っ暗で動物の鳴き声だけが聞こえる）
- ・海岸にゴミがない島
- ・豊かな自然を全面に。（人工物はめだたなく電柱や電線なども）
- ・生物多様性をうまく保全していくお手本の島
- ・10年後 50年後も豊かなサンゴ礁が残る島
- ・秘境感のすごい島

○知らせる

- ・観光客の方がわかりやすいご案内・標識（ルール）タブー
- ・イリオモテヤマネコ（できれば一頭犠牲になってもらって）が有名だけど、実際に見るのは難しい！というのをもっと観光客に周知して！（動物保護センターに）

○守るために

- ・景観をよいままに。ヤマネコ路上侵入防止柵は良くないと思う。海岸の行き来も分断することにもなる
- ・密猟者を取り締まれるように接客業にたずさわる人も動植物にくわしくあるべき
- ・できれば車の数を制限してもらいたい。公共の乗り物をもっと便利に
- ・制限のゆるい区域でも生物はいる！

○共生活用

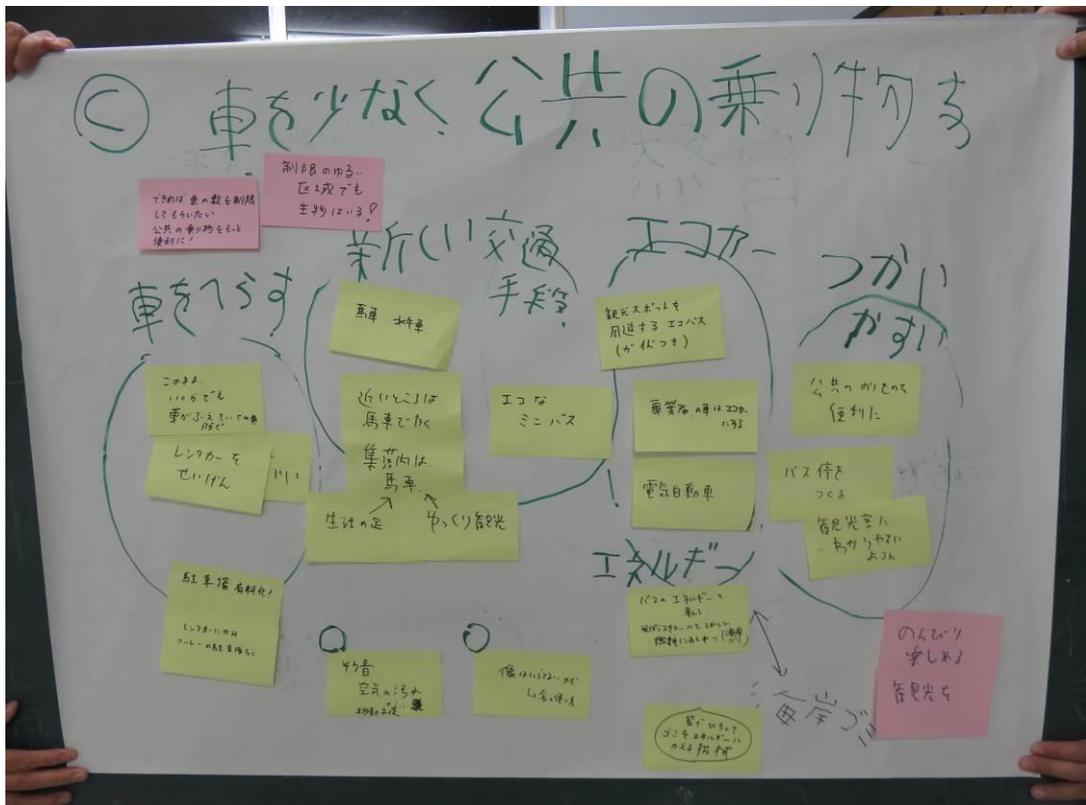
- ・うるさすぎず、静かすぎず（オンシーズンとオフシーズンの差が・・・）
- ・自然と産業が共生できる島
- ・自然と人が共生できる島
- ・ブランド力のアップ→・観光客の単価アップ・島産品の単価アップ
- ・クオリティの高い自然ガイドができる島

○安全

- ・山や海での事故がないように

話題②：そのために、世界自然遺産を活かして実現できることは？

(選択したテーマ：車を減らし公共の乗り物を)



上原会場 グループC テーマ②

○車をへらす

- ・このままいくらでも車がふえていくのを防ぐ
- ・レンタカーを制限
- ・レンタカーをなくせばいい
- ・駐車場有料化。レンタカーにのみ。マレーの駐車場など

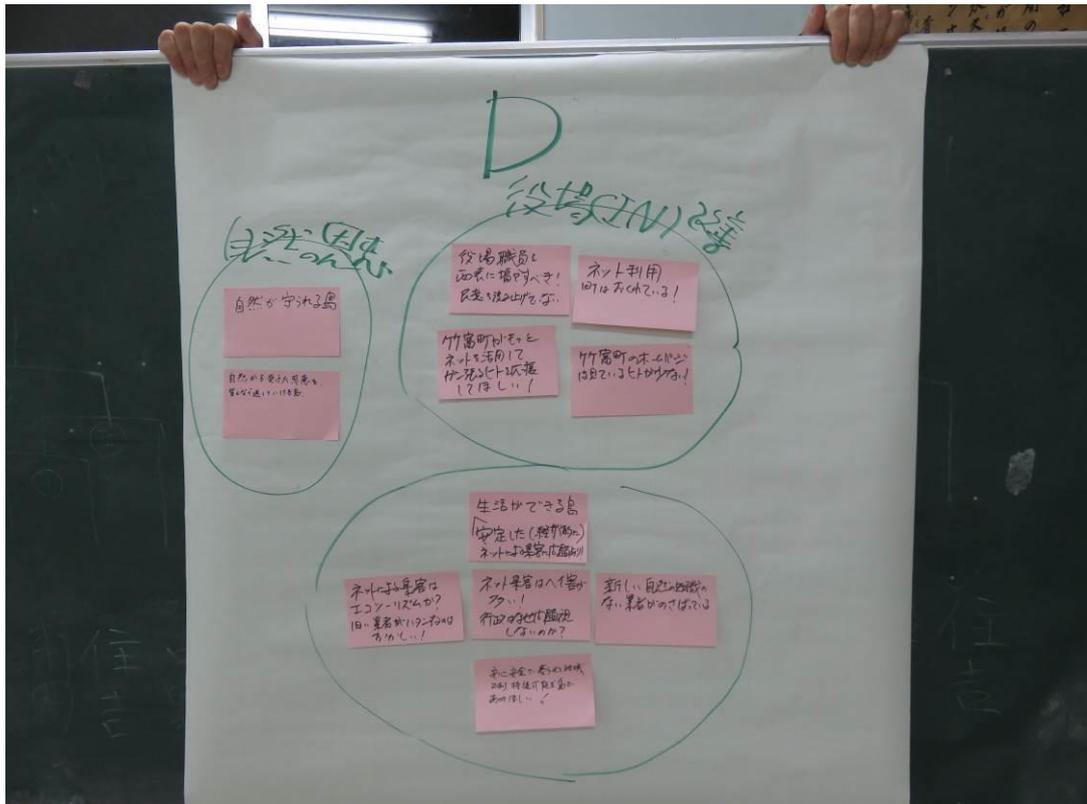
○新しい交通手段

- ・馬車。水牛車
- ・近いところは馬車で行く

- ・集落内は馬車→生活の足、ゆっくり観光
- ・エコなミニバス
- エコカー
  - ・観光スポットを周遊するエコバス（ガイドつき）
  - ・事業者の車はエコカーにする
  - ・電気自動車
- つかいやすい
  - ・公共の乗り物を便利に
  - ・バス停をつくる
  - ・観光客にわかりやすいように
- エネルギー
  - ・バスのエネルギーを考える。（発泡スチロールをとかして燃料にするやつ（海岸ゴミ））
- その他
  - ・騒音、空気の汚れない移動手段
  - ・像はいらないから→金の使い方
  - ・皆でひろってゴミをエネルギーにかえる機械
  - ・のんびり楽しめる観光を

## <グループD>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



上原会場 グループD テーマ①

### ○自然の恩恵

- ・自然が守られる島
- ・自然から受けた恩恵を皆なで返していける島

### ○役場 (IN) 改善

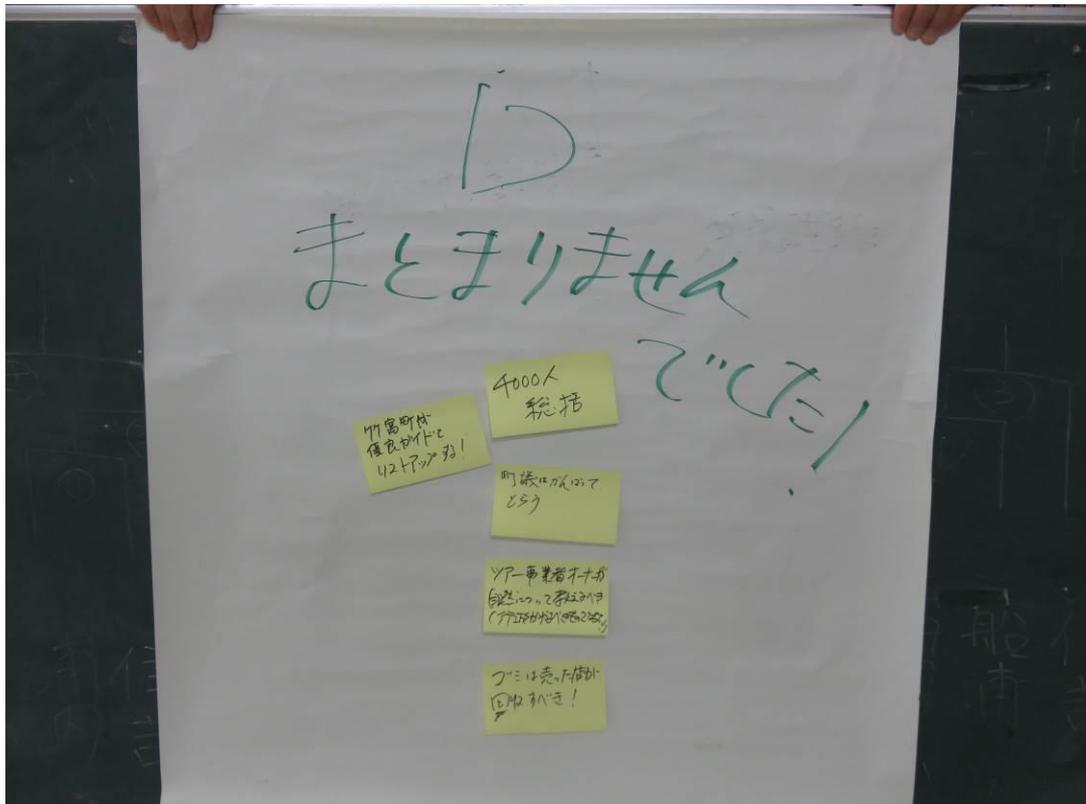
- ・役場職員を西表に増やすべき！民意を汲み上げてない
- ・竹富町がもっとネットを活用してガン張るヒトを応援してほしい！
- ・ネット利用。町はおくれている！
- ・竹富町のホームページは見ているヒトが少ない

### ○無題 1

- ・安定した（経済的に）生活ができる島。ネットによる集客に問題あり
- ・ネットによる集客はエコツアーリズムか？古い業者がハタンするのはおかしい
- ・ネット集客は弊害が多い！行政はなぜ問題視しないのか
- ・安心安全で暮らせる地域であり、持続可能な島であってほしい
- ・新しい自然の知識のない業者がのさばっている

話題②：そのために、世界自然遺産を活かして実現できることは？

(選択したテーマ：(まとめられない))



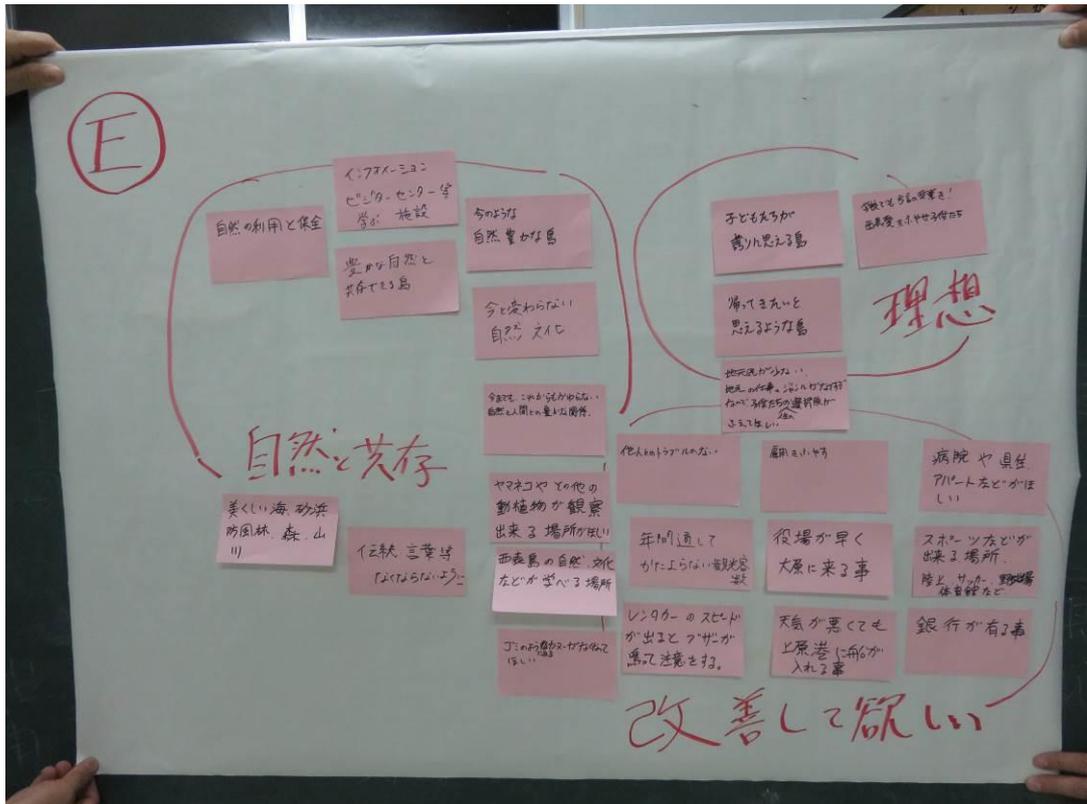
上原会場 グループD テーマ②

○まとめませんでした

- ・ 400 人総括
- ・ 竹富町が優良ガイドをリストアップする
- ・ 町議はがんばってもら
- ・ ツアー事業者オーナーが自然について教えるべき (行政がやるべきものではない!)
- ・ ゴミは売った店が回収すべき!

<グループE>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？



上原会場 グループE テーマ①

○自然と共存

- ・美しい海、砂浜、防風林、森、山、川
- ・伝統、言葉等なくならないように
- ・ヤマネコとその他の動植物が観察できる場所がほしい
- ・西表島の自然、文化などが学べる場所
- ・ゴミのようにあるカヌーがなくなってほしい
- ・人と自然が共存できる島

○理想

- ・子供たちが誇りに思える島
- ・帰ってきたいと思えるような島
- ・学校でも方言の授業を！西表愛をふやせる子供達
- ・地元民が少ない。地元の仕事のジャンルがなさすぎなので、子供達の人生の選択肢が増えてほしい

○改善してほしい

- ・他人とのトラブルのない
- ・年間通してかたよらない観光客数
- ・レンタカーのスピードが出るとブザーが鳴って注意をする
- ・雇用をふやす



○仕組・うまくいっている国、県に学ぶ

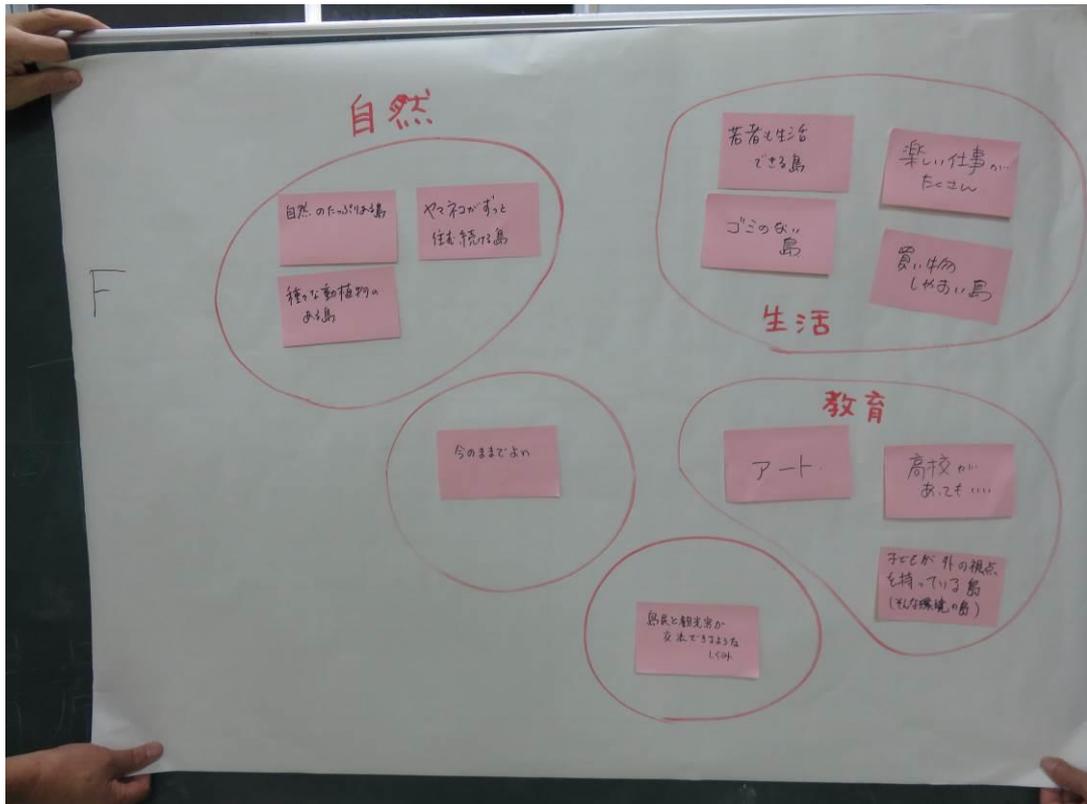
- ・町だけに負担がかからないしくみ
- ・美しい自然を守る為に仕事として住民がかかわれる
- ・ビーチクリーンアップに協力、ボランティアではなくお金を払う
- ・里山、水田を利用してお金が入る
- ・里山、水田の利用で自然がよくなる
- ・自然体験、生き物達とふれあえる場所を作る
- ・守るだけではなく利用できる場所を作る

○その他

- ・世界自然遺産にならない

## <グループF>

話題①：これからの西表島はどんな島であって欲しい？

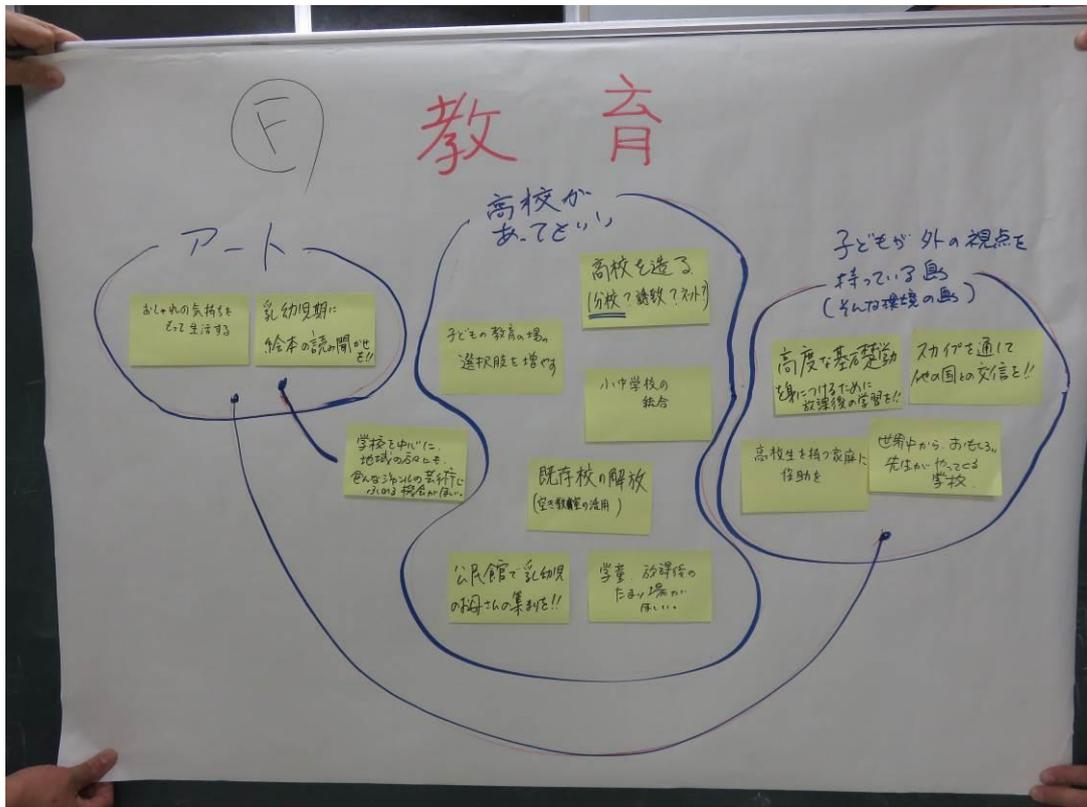


上原会場 グループF テーマ①

- 自然
  - ・自然のたっぷりある島
  - ・様々な動植物のある島
  - ・ヤマネコがずっと住み続ける島
- 生活
  - ・若者も生活できる島
  - ・ゴミのない島
  - ・楽しい仕事がたくさん
  - ・買い物しやすい島
- 教育
  - ・アート
  - ・高校があってもいい
  - ・子どもが外の視点をもっている島 (そんな環境の島)
- 無題 1
  - ・今のままでよい
- 無題 2
  - ・島民と観光客が交流できるような仕組み

話題②：そのために、世界自然遺産を活かして実現できることは？

(選択したテーマ：教育)



上原会場 グループF テーマ②

○アート

- ・おしゃれの気持ちをもって生活する
- ・乳幼児期に絵本の読み聞かせを！！
- ・学校を中心に地域の方々にも色々なジャンルの芸術にふれる機会がほしい

○高校があってもいい

- ・高校を造る (分校？誘致？ネット?)
- ・子どもの教育の場の選択肢を増やす
- ・小中学校の統合
- ・既存校の解放 (空き教室の活用)
- ・公民館で乳幼児のお母さんの集まりを！！
- ・学童、放課後のたまり場がほしい

○子どもが外の視点を持っている島 (そんな環境の島)

- ・高度な基礎学力を身につけるために放課後の学習を！！
- ・高校生を持つ家庭に補助を
- ・スカイプを通して他の国との交信を！！
- ・世界中から面白い先生がやってくる学校